

未来に向けた SDGsの現在地

SDGsのこれまでとこれから、そしてポストSDGsへ

2030年までに達成すべき目標として取り組みが進められてきたSDGs。

広く認識されるようになりましたが、いったいどこまで進んでいるのでしょうか？

また2030年以降、私たちはどこに向かうのでしょうか？

2030年まであと数年に迫った今こそ改めてSDGsについて見つめ直し、未来に向けた私たちの現在地を明らかにすると共に、今後の取り組みについて衣服とも絡めながら考えてまいりたいと思います。

日時

2026年

7/31 金

14:00 - 16:30 (開場/13:30)

参加費
無料

Zoomでも
同時配信!!

WEB申し込み

事前予約制

詳しくはこちら

申込締切
7月28日(火)

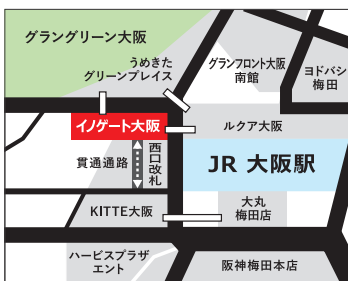


「申込フォーム」よりお申し込みをお願いします。

場所

APイノゲート大阪

11階 J・Kルーム (JR大阪駅直結)



Program

- 14:00 ● ご挨拶
- 14:05 ● **講演 1** MDGs, SDGs、そしてポストSDGsへ
大阪大学 工学部 / 大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻 地球循環共生工学領域 助教 松井孝典
- 14:45 ● **講演 2** 地域で進めるSDGs —現状を“見える化”、アクションにつなぐ—
国際連合地域開発センター 研究員 浦上奈々
- 15:25 ● 休憩
- 15:45 ● **学校事例紹介** 関西SDGsユースアクション2025「チクマ服育賞」
奈良県立五條高等学校 ビジネス部
FUKU-FUKU LOOP ～服の廃棄問題に挑戦
- 16:00 ● **企業事例紹介** ユニフォームから取り組むSDGs
株式会社チクマ 環境推進室 / チームリーダー 中村尚弘 ユニフォーム事業部 / デザイナー 中平翔
- 16:30 ●

講師プロフィールは裏面へ

講演

大阪大学 工学部 / 大学院工学研究科
環境エネルギー工学専攻 地球循環共生工学領域

助教 博士(工学) **松井孝典**

「MDGs, SDGs、そしてポストSDGsへ」



Profile

大阪大学工学研究科環境工学専攻博士課程修了、博士(工学)。環境分野でのSDGsをテーマに、地域課題の解決に向けて活動を行う。現在、大阪市、堺市、大阪府で環境審議会委員などを務める。

講演

国際連合地域開発センター

研究員 **浦上奈々**

「地域で進めるSDGs
— 現状を“見える化”、アクションにつなぐ —」



Profile

国際連合地域開発センター(UNCRD)研究員。神戸大学大学院国際協力研究科修士課程修了。民間企業勤務を経て、UNCRDにて開発途上国の持続可能な地域開発に向けた政策フォーラムや研修の企画・運営に携わる。SDGs採択以降は「ローカルSDGs」を主テーマに、国際首長フォーラムの開催や地方自治体による自発的レビュー(VLR)の作成支援など、地域からのSDGs推進を支援している。

学校事例紹介

チクマ服育賞

奈良県立五條高等学校 ビジネス部
「FUKU-FUKU LOOP
～ 服の廃棄問題に挑戦～」



SDGsを達成するためのアイデアやアクションを募集する「関西SDGsユースアクション2025」(主催:関西SDGsプラットフォーム)の「チクマ服育賞」受賞者の取り組みについてご紹介します。

企業事例紹介

株式会社チクマ
「ユニフォームから取り組むSDGs」

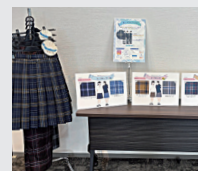


環境推進室
チームリーダー **中村尚弘**



ユニフォーム事業部
デザイナー **中平翔**

展示



※SDGsにつながる衣服の取り組みについてご紹介します。(画像は2024年、2025年の展示)